

## サナダムシのはなし

文／平蔵健悦（演出家、自然栽培米農家）

四月、「まん延防止等重点阻止」が大阪、兵庫、宮城に続き東京、京都、沖縄も適用となり、対象地域からの移動自粛要請が発せられる直前の6日から6日間、時津真人の一人芝居、「ヒモのはなし」は上演された。タイムミンがずれば不能となったかもしれない紙一重の公演を成し遂げた劇場スペースベン、スタッフ、関係各位に敬意を表したい。もちろん、俳優時津真人へも。

前回、おとしにスペースベンを訪れたときも、つかこうへい作品だった。そのとき時津は木村伝兵衛を演じていた。

「芝居なんて、距離感と関係性だけ。セリフなんて緩急と強弱だけ。」と時津は公演パンフで語っている。その通り、と思う。同感だ。同感するからこそ言おう。その文脈でいえばこの芝居、50点だ。

つかこうへいに直接指導を受け、つか亡き後10年経つても「つか芝居」で活躍する役者に対し、つか芝居のなんたるかを語れると思わないし、令和の東京のつか芝居はこ

うなのだと言われりやそれまでのことだが、わたしにとつては10代の頃、平成になりたての頃に見た、地元八戸の劇団のつか芝居の衝撃があまりにも強すぎるのだ。ダンディズムとダイナミズム、カットインで切り替わる照明と大音響。カッコイイと思った。長い年月の間に記憶が完全に美化されちゃった…。つか芝居を八戸に、しかもスペースベンに持つてくるならそれを完璧に凌駕してもらわねば。ハチノへはそういうところだ。そうあってほしいとネガフ。



時津真人「ヒモのはなし」の一場面

「ヒモのはなし」へ話を戻そう。

昨年来おそらく一人芝居なるものが以前と比べて増えた。「接触」を「減らす」として、一人芝居の公演を打つ。だとしたら、それは演劇的行為と呼べないでないか。人と人に人が介しなければ成立しえないのだからそんなエンゲキ、アリエナイ。

ここに「ヒモのはなし」の劇性を見る。ストリップパー明美のヒモ、シゲ。シゲは「ヒモ道」をゆく。ヒモゆえに稼ぎはしない。ヒモゆえに献身する。ヒモゆえに県会議員の待つホテルに明美を送り、ヒモゆえに

まな板シヨをやる明美にダメと言えない。惚れているのに。愛し合っているのに。亭主でも恋人でもないから。ヒモだから。寄生することしか生きられないとすれば、流行の「王冠」じゃなくて「ヒモ」状だから「サナダムシ」か。しかし明美も金銭以外はシゲに依存し、互いに依存するふたりは依存しあうことで生きていく。

「立派な大人のすることか」。立派な大人とは何か教えてくれ。ジェンダーの問題。人種差別。生物多様性。共存を考えるとき、なぜだか同質性／異質性の傍らにいつの間にか排他性がつきまるとしてやしないか。共存か、排他か——。緊急事態宣言と重点阻止のつかの間の「ヒモのはなし」のヒモの道に、宿主としての道を見た。

## ●筆者近況

どうしてこんなに春は忙しいの？ 苗代の準備をしています。種もみの浸種、催芽を終えてこれから種まきです。この号が出るころには青々とした苗に育って来てくれればいいな。願うことばかりです。

## 第74回 南部芸能祭

【日時】5月2日（日）開演10:30  
【場所】八戸市公会堂 【料金】1,000円 【問合せ】南部芸能協会 ☎0176-25-5466

## 演劇空間 スペースベン

～演劇好きのための、演劇の場～

※特別番組以外 金曜日は19時30分～、料金は一般前売500円  
大学生以下前売200円（当日それぞれ100円増し）

※チケットはスペースベンにて販売。スペースベンの上演内容は、ホームページまたはメールマガジンでご確認下さい

八戸市柏崎1-11-8 TEL:080-6025-0990 FAX:050-3588-8350  
E-MAIL:owner@spaceben.com URL:https://spaceben.com/

FRIDAY AMUSEMENT NEGATIVE SHOP  
FANS FANS予定▶第1421～1424回

新型コロナウイルス対策のため関係者以外は入場出来ません。ご利用になりたい方はお問い合わせください

WHAT'S  
"FANS"?

多目的スペース「SpaceBEN」にて、毎週金曜日の夜7時30分から約30分の芝居やダンスやライブを楽しむ企画です。

— 一般前売500円 / 大学生以下前売200円（当日それぞれ100円増） —